

相模原新能関連事業として「夏休み能楽ワークショップ」「はじめての能楽鑑賞講座」を開催 グリーンホール改修による本公演休止期間中も、市民が古典芸能「能楽」に親しむ機会を創出

学校法人相模女子大学（所在地：神奈川県相模原市南区文京2丁目1番1号、理事長：風間 誠史、以下「相模女子大学」）は、公益財団法人相模原市民文化財団及び相模原市とともに、「相模原新能」関連事業として、2026年8月に、小学生から大人までを対象とした「夏休み能楽ワークショップ」および「能がもっと楽しくなる！ はじめての能楽鑑賞講座」を開催いたしますので、お知らせいたします。

「相模原新能」は、相模原市の50万人都市記念事業として1987年に始まり、30年以上にわたり市民に親しまれてきた伝統芸能事業です。2026年度は相模女子大学グリーンホール・大ホールの改修に伴い「相模原新能」本公演は休止となりますが、関連事業として初心者向けにワークショップと鑑賞講座を開催し、市民が古典芸能「能楽」に触れる機会を提供します。

■夏休み能楽ワークショップ（8/23、募集期間7/1～7/31）

本ワークショップでは、能楽師の動きや所作を真似しながら、すり足や能における感情表現などを実際に体験します。午前は小学生と保護者を対象とした親子向け、午後は中学生以上を対象とした一般向けとして実施します。普段触れる機会の少ない古典芸能「能楽」を、身体を動かしながら身近に感じていただける内容です。

- 日にち：2026年8月23日（日）
- 時間：①10:30～12:00（子ども向け）
②13:30～15:00（大人向け）
- 場所：相模女子大学グリーンホール・多目的ホール
- 対象：
 - ①小学生とその保護者（定員15組程度）
 - ②中学生以上（定員40名程度）
- 参加費：無料（事前申込制）
- 募集期間：2026年7月1日（水）～7月31日（金）
- 講師：藪克徳氏（相模女子大学非常勤講師、宝生流能楽師）ほか



◀ 応募フォームはこちら
<https://forms.gle/2r9H9PM>
 SKqSnXYaJ7

■能がもっと楽しくなる！ はじめての能楽鑑賞講座（8/30、整理券配布7/18 10:00～）

本講座では、能の基本的な鑑賞ポイントを、画像や映像を交えながら分かりやすく解説します。能の歴史や見どころ、演者の所作や表現方法などを学ぶことができ、能楽鑑賞が初めての方でも楽しめる内容です。また、次回の「相模原新能」本公演に向けた演目解説も予定しています。

- 日にち：2026年8月30日（日）
- 時間：13:30～15:00
- 場所：相模女子大学 夢をかなえるセンター・ガーデンホール
- 対象：小学生以上
- 定員：100名
- 参加費：無料（要入場整理券）
- 整理券配布：2026年7月18日（土）10:00～
- 配布場所：相模女子大学グリーンホール、おださがプラザ
- 講師：藪克徳氏（相模女子大学非常勤講師、宝生流能楽師）ほか



両イベントの主催：公益財団法人相模原市民文化財団、学校法人相模女子大学、相模原市

【本件に関するお問い合わせ先】

相模女子大学 広報事務局 米澤智子（ワンパーパス株式会社内）

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2丁目1番1号

TEL: 080-5083-6834 / e-mail: t-yonezawa@onepurpose-pr.com

学園キャラクター
さがっぱ・ジョー

